

分類	使用可否
一般米	可 ○
飼料米	可 ○
WCS	可 ○

水稲用一発処理除草剤

農林水産省登録 第23119号

サラブレッド **KAI**®

1キロ粒剤

®は協友アグリ株の登録商標です。

3成分配合

ピラクロニル

オキサジクロメホン

イマゾスルフロ

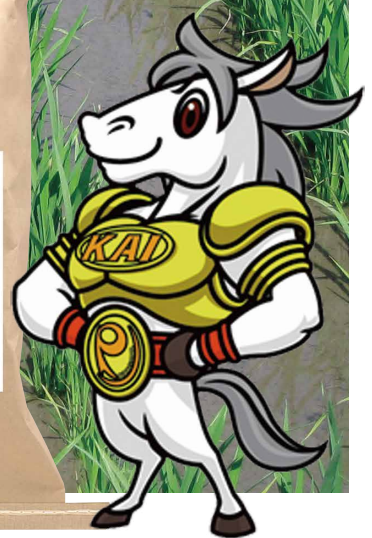
サラブレッドに
新たな風!



田植え同時処理で省力化!

難防除雑草に効く!

コナギ
クログワイ
コウキヤガラ
ナガポノウルシにも!



稲発酵粗飼料 (WCS) 用イネにも使えます!



サンケイ化学株式会社

特長

- 高性能** ノビエを始めSU抵抗性雑草や難防除雑草に優れた効果を示す！
- 省力性** 田植え同時処理が可能で、省力化に貢献！
- 安全性** 水稲への安全性が高く、使いやすい！



適用雑草の範囲及び使用方法

■有効成分（一般名） イマズスルフロン：0.9% オキサジクロメホン：0.4% ピラクロニル：2.0%

作物名	適用雑草名	使用時期	使用量	本剤の使用回数	使用方法	イマズスルフロンを含む農薬の総使用回数	オキサジクロメホンを含む農薬の総使用回数	ピラクロニルを含む農薬の総使用回数
移植水稲	水田一年生雑草及びマツバイ、ホタルイ、ミズガヤツリ、ウリカワ、ヒルムシロ、セリ、オモダカ、クログワイ、コウキヤガラ、シズイ、アオミドロ・藻類による表層はく離	移植時	1kg/10a	1回	田植同時散布機で施用	2回以内	2回以内	2回以内
		移植直後～ノビエ2.5葉期 ただし、移植後30日まで			湛水散布又は無人ヘリコプターによる散布			
直播水稲	水田一年生雑草及びホタルイ、ミズガヤツリ、ウリカワ、セリ	稲1葉期～ノビエ2.5葉期 ただし、収穫90日前まで						

2020年11月末現在の登録内容

散布適期

雑草名	散布適期
ノビエ	2.5葉期まで
ホタルイ、ミズガヤツリ、ウリカワ	2葉期まで
ヒルムシロ	発生期まで
セリ	再生前～再生始期まで
オモダカ、クログワイ	発生前～発生始期まで
コウキヤガラ	発生始期まで
シズイ	草丈3cmまで
アオミドロ・藻類による表層はく離	発生前

本剤を使用した圃場の状態



△ 使用上の注意事項

- 使用量に合わせ秤量し、使い切ってください。
- 直播水稲栽培では、稲の根が露出する条件では薬害が生じるおそれがあるので注意してください。
- 散布に当たっては、水の出入りを止め湛水状態(水深3～5cm)で均一に散布してください。本剤散布後、少なくとも3～4日間は通常の湛水状態を保ち、散布後7日間は落水、かけ流しはしないでください。
- 浅植え、浮き苗が生じないように、代かき、均平作業及び植え付けはていねいに行ってください。未熟有機物を施用した場合は、特にていねいに行ってください。
- 軟弱な苗を移植した水田、極端な浅植えをした水田、極端な深水となった水田及び砂質土で漏水の大きな水田(減水深2cm/日を超える水田)では、薬害を生じるおそれがあるので使用しないでください。
- 著しい降雨が予想される場合には、除草効果が低下するおそれがあるので、使用を控えてください。
- オモダカ、クログワイ、コウキヤガラ、シズイは発生期間が長く遅い発生のものまで十分効果を示さない場合がありますので、必要に応じて有効な後処理剤との組み合わせで使用してください。
- いぐさ栽培予定水田では使用しないでください。
- 本剤は、その殺草特性から、いぐさ、れんこん、せり、くわいなどの生育を阻害するおそれがあるので、これらの作物の生育期に隣接田で使用する場合は十分注意してください。
- 本剤を使用した水田の田面水は、他作物の灌水に用いないでください。
- 本剤の使用に当たっては、使用量、使用時期、使用方法などを誤らないように注意するほか、別途提供されている技術情報も参考にして使用してください。特に初めて使用する場合や異常気象の場合には、病害虫防除等関係機関の指導を受けることが望ましいです。
- 本剤を無人ヘリコプターで散布する場合は、次の事項に注意してください。
 - ①散布は使用機種の使用基準に従って実施してください。
 - ②専用の粒剤散布装置によって湛水散布してください。
 - ③事前に薬剤の物理性に合わせて粒剤散布装置のメタリング開度を調整してください。
 - ④散布薬剤の飛散によって他の植物に影響を与えないよう散布区域の選定に注意し、当該水田周辺部への飛散防止のため散布装置のインペラの回転数を調整し、圃場の端から5m離れた位置から圃場内に散布してください。
 - ⑤水源池、飲料用水等に本剤が飛散、流入しないよう十分注意してください。

- 使用前にはラベルをよく読んでください。
- ラベルの記載以外には使用しないでください。
- 本剤は小児の手の届く所には置かないでください。
- 空容器・空袋は圃場などに放置せず、適切に処理してください。